

## 【研究課題名】ウイズ/アフターコロナ時代の健康経営方策に関する研究

ウイズ/アフターコロナ時代、リモートワークや自粛生活等による心身の健康への影響が「健康経営」の新たな課題とされています。順天堂大学公衆衛生学講座と東京電力ホールディングス(株)（以下東電 HD）では、新たな働き方や生活様式の中、従業員の新たな健康管理対策を検討するために「ウイズ/アフターコロナ時代の健康経営方策に関する研究」を行っています。そのため、過去に健康診断・ストレスチェックを受けた社員の皆様の健診データ、新型コロナウイルス感染対策の意識調査のデータを使用させていただきます。

**研究対象：**東電 HD、PG、EP、FP、RP の社員のうち 2016-21 年度ストレスチェック・健康診断受診者約 40,000 名

**利用情報：**健康診断情報（性別、年齢、体脂肪率、血圧、血液検査等）、生活習慣（喫煙、運動、飲酒、睡眠等）、勤務状況、ストレスチェック、ストレス対策詳細調査項目等、新型コロナウイルス感染予防のための健康意識調査、健康リテラシー

### 上記情報等の提供先（共同研究実施機関）

[ 主な提供方法 ] 電子的配信

- ・順天堂大学：研究責任者 谷川 武
- ・東電 HD：研究責任者 鹿毛 佳子

○本研究は順天堂大学医学部研究等倫理委員会の承認を受けています。

- ・研究実施期間：研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日
- ・研究責任者：谷川 武

○社員情報は、東電 HD 内で個人情報を切り離れた後、順天堂大学に提供し、研究成果の公表の際は個人情報を含みません。データは研究中止又は終了後 5 年が経過した後、個人情報に注意して廃棄します。研究により知的財産が生じる場合、その権利は大学・研究者に帰属し、個人に帰属しません。

○本研究は、共同研究契約の研究資金により実施されます。東電 HD は結果の解析等に関らず、結果に影響を及ぼしません。研究責任者の谷川ならびに他の研究者に利益相反はありません。

○「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第 8 の 1 ( 5 ) の規定により、本研究では皆様から同意取得はせず社員向けホームページでお知らせしています。情報の提供を拒否したい場合、下記にご連絡ください。尚、同意有無は今後の就労等に一切の影響を与えません。

### 【問い合わせ先】

順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座 研究責任者：谷川（担当：友岡、佐藤）  
東京都文京区本郷 2-1-1 電話：03-5802-1049